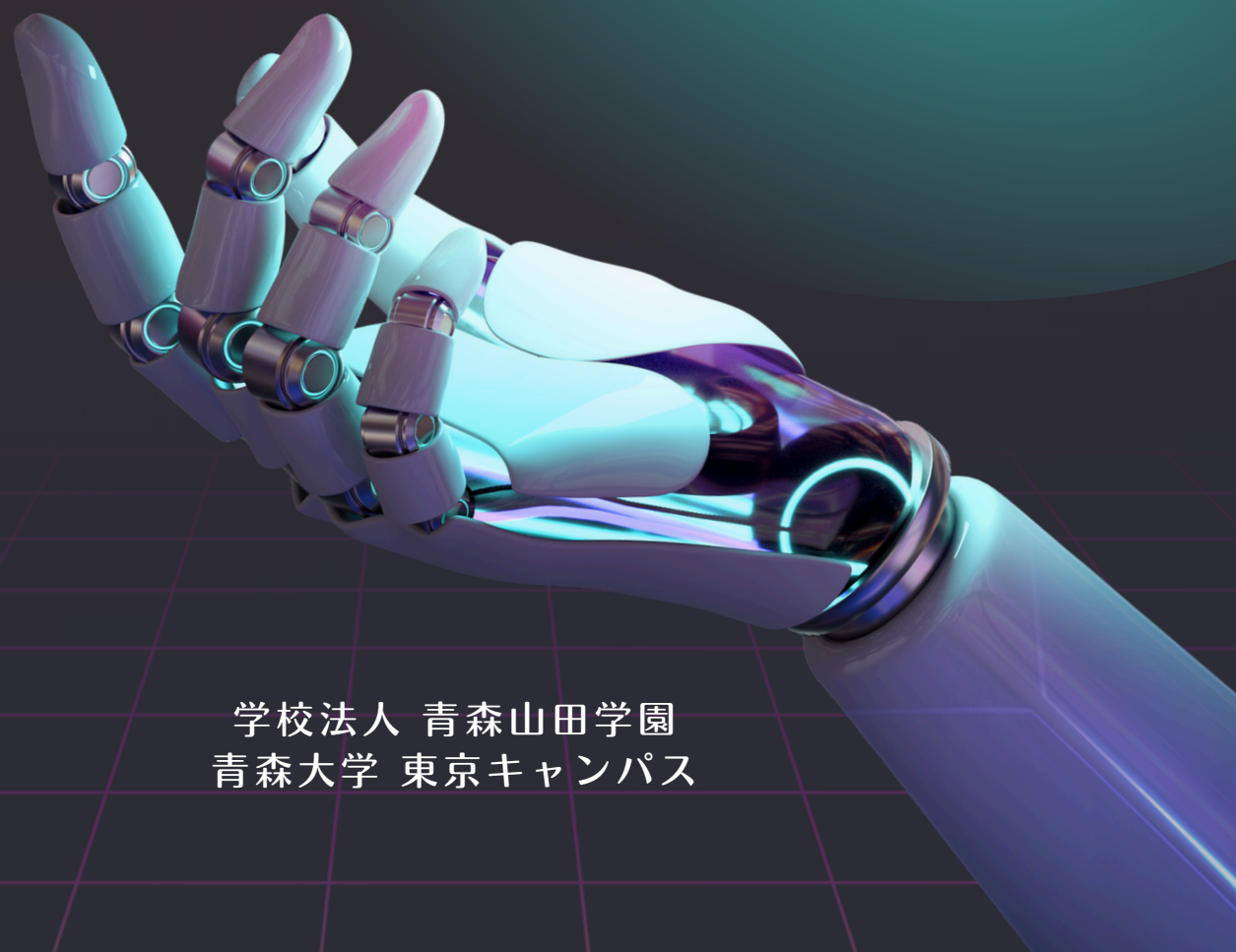




AOMORI UNIV.
TOKYO CAMPUS

GUIDE BOOK 2025



学校法人 青森山田学園
青森大学 東京キャンパス

IT・国際時代を生きる

IT技術者
ITに強い経営者
ITに強い公務員

青森大学は小規模大学でありながら、総合経営学部・社会学部・ソフトウェア情報学部・薬学部の文理4学部を擁する総合大学で、専門性を追求した独自性のある学びを展開しています。青森・東京・むつ（青森県）それぞれにキャンパスがあり、3キャンパスを繋いだインタラクティブな授業を、ITをフル活用し実践しています。

東京キャンパスは、『中小企業の後継者とスタートアップ経営者の育成』をメインテーマとし、全国的に珍しい中小企業の後継者と起業を目指す教育にフォーカスした、時代の要請を迅速かつ的確にとらえるビジネスパーソンの資質を醸成します。

薬学部を除く3学部の学生は、個々の希望により1・2年次の2年間、留学生・社会人学生（特定地域内学部生に限る）は4年間在籍することができます。3・4年次では青森・むつキャンパスに在籍しながら、東京キャンパスを拠点にした長期インターンシップや就職活動、関連科目の受講も可能です。

東京での基礎勉強に加え、青森で専門科目を修得し、その実績のもとに全国各地へ、また世界に挑戦の旅に出ることができます。

学生の知的欲求に応える 分野横断的な学び

他学部の授業を受講できます。
副専攻として20単位まで取得できます。

ソフトウェア情報学部

ソフトウェア情報学科

人工知能や最先端の情報技術を使い、問題発見・解決のできるIT技術者を育てます。3学部ベースとなる、IT教育を行います。

総合経営学部

経営学科

ビジネスイノベーションコース
会計コース
スポーツビジネスコース
フィールド・ツーリズムコース

経営者の視点から、主に中小企業とベンチャー、新たな観光、スポーツビジネスに挑む人材を育てます。

※本キャンパスでは、ビジネスイノベーションコースに注力してカリキュラムを構成しております。

社会学部

社会学科

コミュニティ創生コース
社会福祉コース

地域の課題を解決するために社会学や社会福祉学を学び、公務員やNPO等で活躍する人材を育てます。

※社会福祉コースを希望される場合は、2年次から青森キャンパスに移動することになります。

IT・国際時代に向けた強力な教授陣



キャンパス長
教授 角田 均

システム開発を中心に多分野での学際研究に従事、また地域との協働によるITエンジニア育成に取り組む。小学生向けプログラミング教室やGoogle社後援による開発者コミュニティ「東北TECH道場」の青森道場主も務める。



教授 下條 真司

日本のインターネットを支えてきた実績を持つ。国際プロジェクト主催など、情報通信分野で国内外の要職を歴任。最先端の研究を地域課題に応用できる「フルスタック研究者」として知られる。



教授 白川 義和

読売新聞でワシントン、ニューヨーク、ソウルの特派員を務め、論説副委員長として世界情勢に関する社説も執筆するなど、国際政治経済・安全保障について、現場取材と研究を重ねてきた。メディア論にも精通している。

日本初のフィールド・ツーリズムコース 【総合経営学部】

21世紀の主流となる体験活動主体の「新しい観光」に携わる人材を育成します。自然を生かした体験活動には、キャンプ・登山・ハイキング・カヤック・自然観察・農林漁業など、多様なフィールドで様々な活動があります。スキー・スキューバダイビングなど、実技の修得の他にも、伝統文化・生態学・観光経営など幅広い分野の科目を履修し、新しい観光の先頭を切り拓く人材を育てます。



—著名な講師陣—



山井 太氏

- 専門領域 -
【企業経営】
【アウトドア】

株式会社スノーピーク代表取締役社長



木村 公宣氏

- 専門領域 -
【国際コミュニケーション】
【スキー】

株式会社 WIND'OL 社長
オリンピック 4 回出場



春川 淳氏

- 専門領域 -
【マリンスポーツ】

宮古島の環境ネットワーク代表理事

ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科



ソフトウェア情報学部は、《ソフトウェアを活用できる》《ソフトウェアを作ることができる》人を育成します。「スマートフォンのアプリを開発したい!」「コンピュータ・グラフィックスを作ってみたい!」「ロボットを動かしたい!」そんなあなたの夢をかなえてみませんか?

プログラミングワークショップなど、基本となる授業では、少人数のグループで一人ひとりの理解や適性に合わせて学びます。はじめてプログラミングに触れる人もたくさんいますが、自分に合ったペースで丁寧に学ぶことができ、実力が身に付きます。また、1年生から研究室に配属され、早くから得意分野の先進的な研究に触れることができます。

PCKC-P

習熟度に応じて丁寧にプログラミングを学ぶ

プログラミング科目を熟達度に応じたグループに分かれて納得いくまで学びます。はじめてプログラミングに触れる人も自分に合ったペースで丁寧に学べるので実力が身に付きます。

1年次から研究室で最先端の研究に触れる

1年次から研究室への配属を行います。早い段階で最先端の研究に触れ、研究室の先輩と交流することで、大学での学びのビジョンを構築します。

EdgeTech+

AI (人工知能)、データサイエンス、IoT、Webアプリケーション、ロボティクスなど最先端の情報技術を使って、教員と学生が一体となり、地域の課題解決や高大連携活動に取り組んでいます。

学習アドバイザー

少人数での教育体制をとっており、学生一人ひとりに担当教員が配属されます。学力到達度の確認だけでなく、メンタル的なフォローも行います。教員と学生とが話し合うことにより互いに理解を深め、講義や進路、日常生活について不安を取り除きます。

CURRICULUM

科目	分野	1年次	2年次	3年次	4年次
分野別	共通	<ul style="list-style-type: none"> ● コンピュータ基礎 ● デジタル回路 ● ソフトウェア情報学基礎ゼミナールA・B 	<ul style="list-style-type: none"> ● アルゴリズムとデータ構造I・II ● コンピュータアーキテクチャ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 創作ゼミナール ● 開発ワークショップ ● 学外実習 	● 卒業研究
	ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ● プログラミング演習I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ● プログラミングワークショップI・II ● プログラミング言語 ● コンピュータグラフィックス演習 ● Webデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ● ソフトウェア設計 ● 人工知能 ● オペレーティングシステム 	
	コンピュータシステム	<ul style="list-style-type: none"> ● エレクトロニクス 	<ul style="list-style-type: none"> ● マイコンシステム ● コンピュータネットワーク ● 3D-CAD演習 	<ul style="list-style-type: none"> ● センサデバイス ● ロボティクス 	
	数学的基礎と応用	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報数学 ● 解析学I・II ● 代数学I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ● 幾何学 ● 確率・統計 ● CG基礎数学 	<ul style="list-style-type: none"> ● 数値解析 	

※上記科目は、各学年で履修する科目の一例です。



東京キャンパス専任教員

教授 川口 景示



専門領域

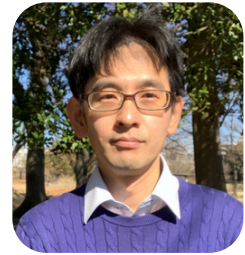
基礎デザイン学、ビジュアルデザイン、デザイン思考・デジタルトランスフォーメーション・メタバース、AI、3DCG、アジャイル開発

担当科目

コンピュータグラフィックス演習、Webデザイン、開発ワークショップ 等

現在私は、教授と同時に富士通株式会社に所属し、多くの企業様やさまざまな地域の人々と「デザイン思考で社会課題に挑む！」DXプロジェクトやAIプロジェクトを推進しています。主に社会課題の解決から人材教育、スキル醸成などに携わっております。AIやシンギュラリティの時代の到来に向け、どんな人材像が求められるのか？そこが共通のテーマです。

教授 大川 博督



専門領域

宇宙物理学、計算科学、応用数学

担当科目

確率・統計、情報数学、人工知能
プログラミングワークショップI・II 等

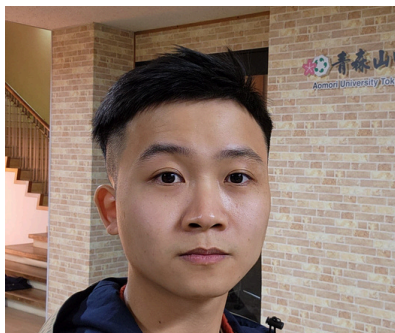
コンピュータ技術の発展は科学も大きく前進させています。実世界では何度も再現する事が難しい現象をシミュレーションで解析することが重要な手法の一つとなっています。例えば「宇宙のどこかにある大きな星がブラックホールになる」というシミュレーションはノートパソコンでもできる時代です。皆さんが解きたい課題に必要な技術を学び、時には新たな技術を開発し、一緒に解決方法を考えていきましょう。



学びのキーワード

オペレーティングシステム/ネットワーク/AI (人工知能) /IoT/プログラミング/マルチメディア
Webデザイン/ビックデータ/情報セキュリティ/データサイエンス/クラウド/デザイン思考

INTERVIEW



ソフトウェア情報学科 2年
ファム タイン トウン さん
(ベトナム出身)

私は将来、優れたIT専門家となり、技術の発展という観点から社会へ貢献したいと思い、ソフトウェア情報学部を選びました。授業では、古典的なゲームプログラミングとグラフィックデザインを学んでいます。プロのゲーム開発者になるための基盤となる、プログラミングの基礎とゲームグラフィックスの創造を理解し、スキルを向上させています。自分のアイデアを実現するための挑戦がとても楽しく、今後も成長していけることに胸が躍っています。

納入金一覧

○携帯電話により履修登録、出席確認等を行いますので、学費等納入金のほか年間2,700円程度の通信費が必要になります。

○学費等の納入金は一括納入が原則ですが、分納することもできます。

学費内訳	納入金	初年度			次年度以降		
		一括	分納		一括	分納	
			入学手続時	9月時		4月時	9月時
学費	入学金	200,000	200,000				
	授業料	980,000	490,000	490,000	980,000	490,000	490,000
	教育充実費	200,000	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000
	実験実習費	30,000	30,000		80,000	80,000	
委託 徴収費	学生会費	10,000	10,000		10,000	10,000	
	文化会体育会費	7,000	7,000		7,000	7,000	
	学術研究会費	3,000	3,000		3,000	3,000	
	後援会費	30,000	30,000		30,000	30,000	
	学生教育研究 災害傷害保険料	4,660	4,660				
合計	1,464,660	874,660	590,000	1,310,000	720,000	590,000	

総合経営学部 経営学科



総合経営学部は起業を主とする自主独立の気風があります。日本経済の大きな課題である中小企業の継承、活性化及びスタートアップに取り組み、地域経済の再建を目指します。また、自然を生かした地域観光の拠点となるべきフィールド・ツーリズムコースを展開しています。

スポーツビジネスや将来のスポーツ指導者、体育教師を目指している学生にも配慮した保健体育の教員免許や(公財)日本スポーツ協会公認スポーツコーチングリーダー受験資格が取得できるなど、スポーツマネジメントにも注力したユニークな科目構成となっており、卒業生からはプロスポーツ選手や体育教諭、パフォーマーなど多数輩出しています。

COURSE

ビジネスイノベーションコース

ITや英語など新時代の企業経営に必要な知識とスキルを習得し、中小企業の活性化に必要な独創性や挑戦する心を持った人材を育成するコースです。キャンパスを飛び出し、企業の現地見学や長期インターシップ、プロジェクト型の学習を通じて、自ら学び行動する力や問題解決能力を育成します。

会計コース

企業人にとって必須のスキルである財務諸表・会計情報の読み方、作り方を理論的かつ実践的に学び、実務の即戦力となる人材を育成するコースです。財務会計のプロを養成する早期一貫教育にも力を入れており、習熟度に応じて、日商簿記各級に対応した科目を履修できるカリキュラムを用意しています。

スポーツビジネスコース

スポーツを経営・ビジネスの観点から学ぶコースです。スポーツに関する法律、スポーツ施設の管理運営、公認スポーツ指導者の資格・育成、スポーツクラブの運営などを学びます。保健体育の教員免許取得に関する科目も用意しています。青森県の自然を活かした体験型観光を備えた専門ゼミを開講しています。

フィールド・ツーリズムコース

自然を生かした体験型観光を専攻する「フィールド・ツーリズム」を設置しました。青森オリジナルの新たなマーケティング開発の手法を学び、地域にとって持続可能な未来志向の企画をすることによって、SDGsの意識を高め、観光産業で活躍できる人材の育成を目指します。

※本キャンパスでは、ビジネスイノベーションコースに注力してカリキュラムを構成しております。

CURRICULUM

科目	分野	1年次	2年次	3年次	4年次
共通		<ul style="list-style-type: none"> 経営学総論 会計学基礎論 経営基礎演習I・II 	<ul style="list-style-type: none"> 経営学演習I・II 経営管理論 	<ul style="list-style-type: none"> 専門演習I・II 	<ul style="list-style-type: none"> 専門演習III・IV 卒業論文
コース別	ビジネスイノベーション		<ul style="list-style-type: none"> ビジネスモデル論I・II 経営戦略論 経営情報論I・II 	<ul style="list-style-type: none"> 流通システム論I・II 経済学I・II マーケティング論I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ベンチャー経営論 企業論I・II イノベーション論I・II
	フィールド・ツーリズム	<ul style="list-style-type: none"> 観光マネジメント演習I・II 体験型観光事業論I・II 	<ul style="list-style-type: none"> 地域産業論 サービス産業論 環境経営論 海外研修I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ツーリズム概論I・II 観光行政論 観光事業経営論I・II クロバリエーション論 	<ul style="list-style-type: none"> 体験型観光事業論III
	会計	<ul style="list-style-type: none"> 商業簿記(初級)・(中級)・(上級) <small>※簿記科目は習熟度に応じた科目を1年次から履修可能</small>	<ul style="list-style-type: none"> 財務会計論 ビジネス実践 	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業会計論 コーポレートファイナンス論 	<ul style="list-style-type: none"> 金融論 税務会計論
	スポーツビジネス	<ul style="list-style-type: none"> 救急法 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ経営論I・II スポーツ心理学 スポーツマネジメント論 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ実習I 体育方法学(球技・柔道) 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ社会学 スポーツ実習II スポーツマーケティング論 レクリエーション指導法

※上記科目は、各学年で履修する科目の一例です。



東京キャンパス専任教員

教授 関 智子



専門領域

(比較) 環境思想、環境史、環境教育、自然体験、環境経営

担当科目

環境経営論、創成コア特講Ⅰ・Ⅱ(環境共生論)、ボランティア活動 等

持続可能な価値観が問われる時代になりました。それに伴い、経済活動にもSDGsの視点が必須です。私は特に、環境と経済のバランスの側面から、人間の活動を多面的に考えていきます。さらにこのことをより深く学びたいと思う人には、自然体験や日本各地を旅する機会を積極的に提供します。

教授 久保 英也



専門領域

リスク管理、リスクファイナンス、保険論、中小企業論、ベンチャー企業論

担当科目

イノベーション論Ⅰ・Ⅱ、ベンチャー経営論、中小企業経営論Ⅰ 等

日本リスク学会の会長を務めたリスク管理の専門家。ここ10年で欧米、中国などに劣後してきた日本再興のキは、①企業の9割占める中小企業の経営変革と事業継承、②起業数の引き上げ、にあります。課題を見つけ、それを解決しようとする強い意思、そして、リスクを恐れず実現する実行力を有する、挑戦者「アントレプレナー」を育てたいと考えています。「リスクは成長のクスリ」と考え、皆さんと一緒に学びたいと思います。



学びのキーワード

ベンチャー経営/中小企業経営/キャリア開発/マーケティング/IT/経理実務/観光ビジネス
スポーツビジネス/簿記・会計/スポーツ指導/体育教師

INTERVIEW



経営学科 ビジネスイノベーションコース3年
剣地 透也 さん
(青森県立田名部高等学校出身)

※2024年度よりむつキャンパス在籍

私は、優秀な営業マンとして活躍した後、起業して社長になるのが夢です。夢を実現させるため、経済の流れ、会計、会社の仕組み、社会貢献について学びたく総合経営学部を選びました。最も関心のある授業は、経営戦略論です。会社の立ち上げから経済発展に至るまでの課程を、国内外問わず経営者視点で学んでいます。私は、ギリギリになってからタスクに取り掛かる性格なので、卒業までに計画性を身につけて、効率的にさまざまな事を吸収できるようになり、自身に合った企業に就職したいです。

納入金一覧

○携帯電話により履修登録、出席確認等を行いますので、学費等納入金のほか年間2,700円程度の通信費が必要になります。

○学費等の納入金は一括納入が原則ですが、分納することもできます。

学費内訳	納入金	初年度			次年度以降		
		一括	分納		一括	分納	
			入学手続時	9月時		4月時	9月時
学費	入学金	200,000	200,000				
	授業料	690,000	345,000	345,000	690,000	345,000	345,000
	教育充実費	300,000	150,000	150,000	300,000	150,000	150,000
委託 徴収費	学生会費	10,000	10,000		10,000	10,000	
	文化会体育会費	7,000	7,000		7,000	7,000	
	学術研究会費	3,000	3,000		3,000	3,000	
	後援会費	30,000	30,000		30,000	30,000	
	学生教育研究 災害傷害保険料	4,660	4,660				
合計		1,244,660	749,660	495,000	1,040,000	545,000	495,000

社会学部 社会学科



社会学や社会福祉を学び、地域の課題を解決し、地域に貢献する「未来のあなた」を育てます。

個人的体験を超えた社会的視点を学修し、社会の「仕組み」や人間関係の「プロセス」を理解し、社会で活躍できる自分を見つめます。そのために、基礎学力と教養を身につけ、専門の理論や地域貢献の方法を学び、資格・スキルを取得します。幸福な地域・社会の実現に向け構想し、実践していきます。すべての学生に、担任教員が配置されます。1年次から4年次まで一貫して親身に指導します。学生相談から、科目履修の指導、強力な就職支援まで。主体的な学びを、輝ける青春の4年間をサポートします。

COURSE

コミュニティ創生コース

さまざまな社会現象を理解するための視点と、現状を的確に捉えるための方法を学び、地域社会の課題や解決策についての理解を深めます。地域課題について自ら調べて成果を発信したり、地域団体・NPO・行政機関などと協働して課題解決に取り組んだりする体験を積みみます。

社会福祉コース

誰もが安心して暮らすことができる地域の実現のために、地域を社会福祉の視点から学びます。福祉に関する専門職として、困難を抱えている方の社会的な自立を支援する人材を育てます。社会福祉士の国家試験受験資格の取得に必要な科目を履修できます。

※本コース希望者は、特定地域内学部留学生・特定地域内学部社会人含め、原則東京キャンパス在籍は1年次に限ります。

PROGRAM

コミュニティ創生コースでは地域課題の解決能力を養うことを目的に、それぞれが一つの視点で貫かれたプログラムを3つ用意しています。

社会調査

地域課題を明かすためのアンケート等の実施・結果分析をする「社会調査」の手法を体得します。

地域政策

公務員や準公共セクター（農協・商工会など）を目指す学生が、基本的知識と実践力を身に付けます。

文化・観光

地域の歴史・文化・自然を活用し、観光開発や地域活性化の手法を学びます。

CURRICULUM

科目	分野	1年次	2年次	3年次	4年次
共通		<ul style="list-style-type: none"> ● 入門演習I-II ● 現代社会のしくみと変動 ● 社会調査の基礎 			● 卒業論文
コース別	コミュニティ創生	● コミュニケーション技術	<ul style="list-style-type: none"> ● コミュニティ基礎演習I-II ● コミュニティ研究入門 ● 地域社会学 ● 環境社会学 	<ul style="list-style-type: none"> ● コミュニティ専門演習I-II ● 地域マーケティング論 ● 社会統計学I-II 	● コミュニティ専門演習III-IV
	社会福祉	<ul style="list-style-type: none"> ● 医学概論 ● 心理学と心理的支援 ● ソーシャルワーク演習A 	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会保障I-II ● 障害者福祉 	<ul style="list-style-type: none"> ● 権利擁護を支える法制度 ● 刑事司法と福祉 ● 社会福祉専門演習I-II 	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会福祉専門演習III-IV ● 福祉サービスの組織と経営

※上記科目は、各学年で履修する科目の一例です。



東京キャンパス専任教員

教授 辻 英之



専門領域

地域教育社会学、環境社会学

担当科目

地域貢献演習、地域産業論、コミュニティ研究入門 等

長野県の小さな山村（人口1600人）から毎週東京に通い、地域のリアルな状況や日本を変革する可能性を、社会学や教育学の視点から学生の皆さんに伝えます。私の授業やゼミは、多くがフィールドワークやアクティブラーニング型で運営されます。

「青森—東京—信州」で展開する、ダイナミックな学びを一緒に創っていきましょう。

特任教授 福井 光彦



専門領域

環境・SDGsと企業経営

担当科目

教養コア特講Ⅰ、環境論、入門演習Ⅰ・Ⅱ

環境・SDGs等への対応は現代社会の大きな課題です。企業にとっては大きなリスクでもあり同時にビジネスチャンスでもあります。環境問題やSDGの課題を通じて現代の社会を学びながら、自分で調べ、考え、発表する力も身につけていきます。

【損保ジャパン常務執行役員、SOMPO環境財団専務理事、環境再生保全機構理事長などを歴任】



学びのキーワード

多様性/メディアと社会/コミュニティ/社会調査/まちの活性化/地方自治/地域計画
ソーシャルワーク/多職種連携

INTERVIEW



社会学科 コミュニティ創生コース 3年

ヨウ シキ さん

(中国出身)

私は、多様性を尊重しながら社会的課題の解決策を学ぶために、社会学を専攻しています。異なるバックグラウンドや視点を持つ仲間と協力し、持続可能で包括的なコミュニティを築くための学修をしています。地域社会への理解を深めるため、フィールドワークに参加し、現場での問題に正面から向き合っています。「どうであれば良い社会と言えるのか、他者の思う良い社会との違いは何なのか」をしっかりと考え、このコースで得た力をより良い未来のために活用できる人材になりたいです。

● 納入金一覧

○携帯電話により履修登録、出席確認等を行いますので、学費等納入金のほか年間2,700円程度の通信費が必要になります。

○学費等の納入金は一括納入が原則ですが、分納することもできます。

学費内訳	納入金	初年度			次年度以降		
		一括	分納		一括	分納	
			入学手続時	9月時		4月時	9月時
学費	入学金	200,000	200,000				
	授業料	690,000	345,000	345,000	690,000	345,000	345,000
	教育充実費	300,000	150,000	150,000	300,000	150,000	150,000
	実験実習費				資格取得のために必要となる場合があります。		
委託 徴収費	学生会費	10,000	10,000		10,000	10,000	
	文化会体育会費	7,000	7,000		7,000	7,000	
	学術研究会費	3,000	3,000		3,000	3,000	
	後援会費	30,000	30,000		30,000	30,000	
	学生教育研究 災害傷害保険料	4,660	4,660				
合計		1,244,660	749,660	495,000	1,040,000	545,000	495,000

学生支援



在学生と積極的に異文化交流を支援します。

ゼミ担当教員とセンター員が連携することにより、サポート体制を強化しています。安心して勉学に励むことができる環境を整えています。

21世紀の世界経済はアジアが中心となります。

様々な文化を背負ったアジアからの留学生としっかり理解し合えば、将来のビジネスの幅が大きく広がります。自分から積極的に世界に飛び出してみましょ。学生時代の経験は一生の財産です。

SUPPORT 01

在留期間更新手続き等

期限前通知や書類作成のサポート



SUPPORT 02

語学教育支援

専任で常駐しており授業以外でのサポート



SUPPORT 03

生活指導支援

アルバイト・住居等の紹介等全てにおけるサポート



SUPPORT 04

キャリア支援

就職率100%を実現させるために一人ひとりに合った企業とのマッチングをサポート



留学生支援

在留資格にかかわる手続きの他、学修支援（履修・出席・学費等の管理）、日本での生活を全面的にサポートします。

住居支援

大学周辺のアパートを借上げています。敷金・礼金はありません。格安の家賃で住むことができます。

※今後変更となる場合がございます。

一例



CLUB/CIRCLE

学生の皆さんの主体性によりクラブ・サークルが立ち上げられています。活動の幅を広げて、大学生活をより有意義なものにしていきましょう！

※東京キャンパスのみで活動しているサークルになります。



バスケットボールサークル

空き時間は練習に励み、大会に出場しています。



キャリア支援

進学・就職 100%



2019年度卒

松原 忠

社会学部 社会学科卒業
就職先：株式会社 WE UP
(インターンシップ期間拠点利用)



青森大学在学中に興味があったのは、国際交流活動です。授業やイベントを通して、異国の文化に触れたり、友達を作ることができるのはとても魅力的でした。在学中に留学という経験もさせていただき、様々な文化に触れることで国際的な感覚を養いました。また、社会人になった今でも連絡を取り合うような親しい外国人の友達ができました。

現在は、株式会社WE UPというソフトウェアのスタートアップで新規事業開発を担当しています。日本は、今後生産年齢人口が減っていくことが明らかで、生産年齢人口1人あたりの生産性を上げていく必要があります。そんな社会課題の解決にアプローチができていく今の仕事は、とても意義深く、楽しいです。大学で学んだ知識を活かして日々頑張っています。

2023年度卒

羽鳥 大樹

総合経営学部 経営学科卒業
就職先：株式会社交通建設
(2020年度より2年間在籍)

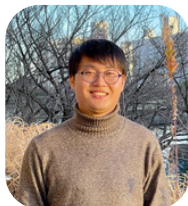


東京キャンパスに所属しようと思った理由は、キャンパス自体が少人数で構成されているうえに、1年ゼミがあることで、よりきめ細かい指導を受けられると考えたからです。在籍中は授業をはじめ、レポートやテストでは手を抜くことなく、好成绩を得られるように努めました。また、大学生でなければできない経験を積むようにも心がけました。特に、キャンパスを移動するまで続けたアルバイトや見知らぬ土地での一人暮らしは、挑戦してよかったと感じています。環境の異なるさまざまな方々と関わったことで、コミュニケーション能力や協調性が身に付いた大学生活でした。これ以上に濃い4年間はないと思います。今後も新たな活動に挑戦する心を忘れずに、社会に貢献するよい社会人になれるよう頑張ります。

2023年度卒

ギ メイセイ (中国)

総合経営学部 経営学科卒業
就職先：ジャパンフーズ株式会社
(2020年度より4年間在籍)



総合経営学部を選んだ理由は、卓越したカリキュラムとユニークな研究機会があるからです。東京キャンパスでは、より広範なビジネス機会の中で時代の流れに乗った斬新な体験をしました。知識を増やすだけでなく、実践的な日本語や経営スキルも磨けて面白かったです。また、サークルやボランティア活動に積極的に参加し、リーダーシップが身に付きました。新たなコミュニティの中で外国籍の友人も沢山出来ました。大学生活で努力を惜しまなかったことで、日本で就職するという目標を達成することができました。今後は、将来に対する熱意を抱きながら大学で得た知識と経験を活かし、人生設計をしていきたいと思っています。

2023年度卒

チョウ キ (中国)

総合経営学部 経営学科卒業
進学先：明海大学 大学院
経済学研究科
(2020年度より4年間在籍)



先進的なビジネス環境で経営学を学び、日本企業のグローバルな視点を得るために、東京キャンパスを選びました。留学中、新たな言語・文化に積極的に挑戦し、課題に当たった時には友達と協力して乗り越えました。日本人学生との交流を通じて文化を深く理解し、以前よりも多様性を受け入れられるようになりました。コロナ禍の入学で制限はありましたが、何事にも果敢に挑戦し、自分を高められたと自負できる4年間です。留学して良かったです。今後は、獲得した知識と国際的な視野を活かし、ビジネス分野でのリーダーシップを発揮したいです。日本との絆を維持し、世界で活躍する人材として、世界に貢献したいです。



異文化交流サークル

学生交流を目的としたイベントの企画運営をしています。



園芸デザインクラブ

食育の大切さについて学んでいます。





ACCESS

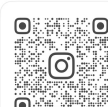
東京メトロ東西線「大手町駅」
もしくはJR京葉線

- ・「西葛西駅」南口を出て江戸川球場方面へ交差点先の緑道を道なりに歩く→右手側に見えます
- ・「葛西臨海公園駅」を出て臨海橋とかもめ橋を渡り道なりに歩くと左手側に見えます



東京キャンパス

〒134-0087
東京都江戸川区清新町2-10-1
TEL : 03-6261-6399
FAX : 03-6261-6398
HP : <https://aomori-u-tokyo.jp/>



AOMORIUNIV_TOKYO

- ・ 東京臨海病院：徒歩8分
- ・ コンビニエンスストア：徒歩5分
- ・ スーパー：徒歩10分
- ・ 銀行・郵便局：徒歩10分
- ・ 江戸川区役所：バス利用50分

新左近川親水公園に面した閑静な環境に位置しています。

青森キャンパス

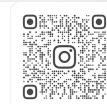
〒030-0943
青森県青森市幸畑2-3-1
TEL : 017-738-2001
FAX : 017-738-0143
HP : <https://www.aomori-u.ac.jp/>



AOMORIUNIV

むつキャンパス

〒035-0072
青森県むつ市金谷1-10-1
TEL : 0175-31-0044
FAX : 0175-31-0145
HP : <https://aomori-u.ac.jp/mutsu/>



AOMORIUNIV_62



このパンフレットは、SDGsの貢献項目に適応した「水なし印刷」で作成されています。「水なし印刷」は、SDGsの目標に貢献しています。